

中央図書館等移転改修事業の公募型プロポーザルに係る評価基準

1 趣旨

この基準は、「中央図書館等移転改修事業」に係る優先交渉権者及び次点者を選定するために行う評価基準等について必要な事項を定める。

2 評価項目と評価の視点

評価項目	評価の視点	審査点※1	係数	配点
1 技術協力の業務の実施に関する提案	<p>(1) 業務目的、現地条件、与条件の内容、課題等の理解度について、評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務目的に対して、適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するに当たって理解度が高い。 <p>(2) 業務実施手順を示す実施フロー及び実施体制について、評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務の内容、規模に対して十分（具体的）な実施体制が確保されている。 ・実施手順の妥当性及び手順上の創意工夫がある。 ・与条件に対して、主要ポイントの抽出に対する着眼点が適切である。 	0・1・2・3・4・5	×2	10
2 主たる事業課題への対応に関する施工方法等の提案	<p>(1) 周辺状況及びエールエールA館内での店舗営業の継続等を踏まえた提案</p> <p>店舗利用者、交通車両、歩行者等への影響について、評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者等の安全性確保に関する具体的提案がある。 ・現地条件等を踏まえ、現道交通への影響を最小化する有効な提案、現道規制下での安全な仮設方法に関する具体的な提案がある。 ・提案内容を実行する際に課題が生じる場合においても、その内容や具体的な対応策が記載されている。 	0・1・2・3・4・5	×4	20
	<p>(2) 施工時の安全・安心を確保するために有効な提案</p> <p>施工時の安全・安心の確保について、評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交差点部における、歩行者の動線と工事の輻輳に留意した安全・安心の確保に有効な提案がある。 ・騒音、振動や悪臭に起因するリスクの低減化を図る提案がある。 ・店舗関係者、利用者、周辺住民からの苦情を適切に処理する有効な提案がある。 ・緊急時の体制及び対応に具体的な取組の記載がある。 ・落下物防止対策による有効な提案がある。 ・大規模な商業施設の改修工事の施工経験を有するなど、店舗営業を継続しながら行う工事において、安全管理を的確に行う能力を有する技術者が配置されている。 ・提案内容を実行する際に課題が生じる場合においても、その内容や具体的な対応策が記載されている。 	0・1・2・3・4・5	×4	20

